

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030177402

病院施設番号： 030177 臨床研修病院の名称： 一般財団法人自警会東京警察病院

臨床研修病院群番号： 0301774 臨床研修病院群名： 東京警察病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	東京警察病院卒後臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	<p>1年次には必修科として内科（26.4週）、外科（8.8週）、救急科（8.8週）、麻酔科（4.4週）、小児科（4.4週）を履修する。</p> <p>2年次には必修科として精神科（4.4週）、産婦人科（4.4週）、救急科（4.4週）、地域医療（4.4週）を、病院独自の必修科として脳血管内治療科（4.4週）を、また自由選択科を30.8週以上履修する。</p> <p>豊富な症例を基に数多く開催される症例検討会や臨床病理カンファレンス、研修医教育セミナーなど学術的見識を深める場を多く提供し、また、学会発表等の支援も行い、各種学会関係資格の取得にも積極的な指導を行っている。</p>				
3. 臨床研修の目標の概要	<p>医師としての人格を涵養し、医学、保健、医療及び福祉の社会的ニーズを認識すると共に、日常診療で遭遇する傷病に的確に対応できるよう、基本的な診療能力を身につけることを目標とする。2年間の研修で遭遇頻度の高い傷病に触れ、その診断と治療技術等を中心に幅広い経験を積む一方、患者と医師の関係、チーム医療、諸所の問題対応能力、安全対策等に必要な姿勢や態度を学ぶ。</p> <p>また、患者全体、更には患者背景をも見据えた医療を学び、知識や技術の習得に限らず、一生涯続く自己学習の習慣を身につける。</p>				
4. 研修期間	（ 2 ）年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	<p>研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。</p> <p>内科、救急科、麻酔科は日本専門医機構のスケジュールに基づき選考。院内の職員任用委員会の手続きを経て、専門研修に入ることができる。</p>				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修	内科	030177	東京警察病院	26.4週	4.4週
	救急部門	030177	東京警察病院	17.6週	

科目・分野	地域医療	137214 137215 137216 137217 137219 137220 137418 137421 137422 031452	右近クリニック のがたクリニック 近藤クリニック 大場診療所 鳥海ペインクリニック セイメイ内科 渡辺整形外科・外科・内科 中野なおクリニック 東中野クリニック 中野共立病院	4.4 週	一般外来 3 週 在宅診療 1 週
	外科	030177	東京警察病院	8.8 週	週
	小児科	030177 030198 030173 030176	東京警察病院 J R 東京総合病院 東京通信病院 虎の門病院	4.4 週	週
	産婦人科	030177	東京警察病院	4.4 週	
	精神科	031479 036369	根岸病院 多摩あおば病院	4.4 週	
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目	脳血管内治療科	030177	東京警察病院	4.4 週	週
					週
					週
選択 科目	その他	030177	東京警察病院	30.8 週	週 週

備考

基幹型臨床研修病院での研修期間：52 週以上

臨床研修協力施設での研修期間：最大 12 週以内

選択科目において選択可能な診療科：内科（呼吸器科・腎代謝科・総合診療内科・消化器科・循環器科・血液内科）、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、脳血管内治療科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、病理診断科。

救急研修をまとめた期間に加えて当直で 12 週とする場合の当直回数：

当直で 12 週としない。

救急部門研修 17.6 週のうち、麻酔科を 4.4 週とする。

一般外来の研修を行う診療科：内科（週 1 回 1 日外来研修による並行研修）、

小児科、地域医療研修

病理担当者：病理診断科 帯包 妃代

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030177

臨床研修病院の名称： 一般財団法人自警会東京警察病院

臨床研修病院群番号： 0301774

臨床研修病院群名： 東京警察病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次) 二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030177402

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
東京警察病院	内科	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4
東京警察病院	救急部門	2 2 2 2	3 2 2 2	3 2 2 2	2 2 3 2	2 2 3 2	2 1 1 2	1 2 2 4	2 2 3 2	2 2 2 4	2 2 2 2	2 2 2 4	2 2 3 3	2 2 2 2
東京警察病院	外科	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
東京警察病院	小児科	0 0 0 0	0 0 0 0	1 1 1 1	1 2 1 1	1 2 1 1	1 1 2 1	1 1 2 1	1 1 2 1	1 1 1 1	0 0 0 0	0 0 0 1	1 1 1 2	1 1 1 1

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030177

臨床研修病院の名称： 一般財団法人自警会東京警察病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0301774

臨床研修病院群名： 東京警察病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次 二年次：いずれかに○）

プログラム番号 030177402

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
東京警察病院	救急科	1 1 1 1	1 0 0 0	0 0 0 0	0 1 1 1	1 2 1 1	1 2 1 1	1 1 2 1	1 1 2 1	1 1 1 1	0 0 0 0	0 0 0 1	1 1 1 2	1 1 1 1
根岸病院	精神科	0 0 0 0	0 0 0 0	1 1 1 1	1 0 0 0	0 1 1 1	1 1 0 0	0 0 1 1	1 1 1 2	1 1 1 2	1 1 1 1	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0
多摩あおば病院	精神科	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 1 1 1	1 0 0 0	0 0 1 1	1 1 1 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 1	1 1 1 1	0 0 0 0	0 0 0 0
東京警察病院	脳血管内治療科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東京警察病院	産婦人科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
右近クリニック	地域医療	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
のがたクリニック	地域医療	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
近藤クリニック	地域医療	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
大場診療所	地域医療	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
鳥海ペインクリニック	地域医療	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
セイメイ内科	地域医療	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
渡辺整形外科・外科・内科	地域医療	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
中野なおクリニック	地域医療	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東中野クリニック	地域医療	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
中野共立病院	地域医療	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東京警察病院その他	選択科目	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。